

佐久市中央隣保館運営委員会議事録

公開 可 否 S-F3

| | | | | |
|--|--|------------------|-----|----------------|
| 配布先 | | 主催 | | No. |
| 議事録名 佐久市中央隣保館運営委員会 作成日 平成25年5月22日 | | 承認 | 事務局 | 記録者 |
| 日時 | 平成25年5月22日(金) 13時30分～14時20分 | 開催場所 佐久市中央隣保館 | | 時間 50分 |
| 出席者 | 佐久市中央隣保館運営委員会委員 8名(2名欠席) ・藤牧部長・高野課長・三浦館長・伊藤 ・清水生活相談員・木曾、市川(職員) | | | 出席 8名 欠席 2名 |
| 提出資料 | ・運営委員会資料 | | | |
| <p>1. 開会(館長)</p> <p>2. 委嘱書の交付(小平瑞穂委員)</p> <p>3. 部長あいさつ</p> <p>4. 自己紹介</p> <p>5. 会長あいさつ 職務代理者の指名 職務代理者に小平瑞穂委員</p> <p>6. 会議事項 議長に木内精司会長</p> <p>議 題</p> <p>(1) 平成24年度佐久市中央隣保館事業報告について(事務局説明)</p> <p>質疑応答</p> <p>委員：昨年の運営委員会で隣保館をどんどん使ってほしいという意見を出した。</p> <p>利用者は増えているのか？隣保館は市民の利用促進、コミュニティの拠点となる ことが望ましい。</p> | | | | |

旧佐久市だと11支部あり、隣保館を利用するには距離的に離れている。同和地区に限定しないで、隣保館の考え方を理解してもらえるように取り組んでほしい。

佐久市は中央隣保館だけ「隣保館」という名称を使っている。

課長：人権にかかわる団体は無料であるが、隣保館を大いに利用してほしい。

名称については、少し検討させていただきたい。

館長：人権団体は隣保館使用料が無料なので、どんどん使ってほしい。法務局の関係団体や女性団体の利用も多くなり、利用件数は増えているという傾向にある。

委員：隣保館を利用してもらい、多くの方に交流を図ってもらいたい。

(2) 平成25年度佐久市中央隣保館事業計画について（事務局説明）

質疑応答

委員：今年度新規事業がない。佐久市には3隣保館があり、それぞれの独自性の継続が必要なものもあるが、3館連携を取りながら共有できるものは共有してほしい。

積極的に研修に参加して、他の市町村での取り組みを知ってほしい。

隣保館が中心になった研修を考えてほしい。

部長：予算の面もあるが、対応できるところは今年度から対応していきたい。

会長：望月人権文化センターと合同の「史跡めぐり」に参加した。久しぶりに大声で笑ったみんな気持ちがひらかれていい交流ができた。いい企画であった。

委員：すずらんの会の活動は、4月の第2週から12月の第2週まで、年32～33回活動している。

少ない活動なので、日本語の指導を最優先しているが、参加者同士の交流の要望があり、教室内で1回、最後の打ち上げで1回の計2回交流の機会を設けている。

1月から3月は、雪のふる時期で、佐久広域からくる参加者にとって危険なので活動を止めている。

見学したい人には、門戸を開いている。希望があれば連絡して欲しい。

会長：教室のあとに年1回でもいいので、参加者同士の交流会を持てたらいいと思う。

課長：いろんな部分で交流を考えていかなければいけない。集会所との連携など検討をし、学習会を開くなど検討させてもらいたい。

(3) その他

館長：マレットゴルフ大会（6月23日）梅雨時期であるが参加を。

課長：毎年11月頃人権を守る市民集会をやっているが、今年度は、12月7日（土）に県と佐久市とで開催することになっているので、いつもより少し大きくなります。

7. 閉会（課長）